

## 📖 制度の概要

ロボット関連産業の集積に向け、福島県内で製造又は開発されたロボットの導入を促進し、その導入費の一部を補助する制度です。「**メードインふくしま**」のロボット活用を目的としており、特定の産業分野での利用が想定されています。

## 🔧 支援内容

### ☐ ロボット導入支援枠

福島県内で製造・開発されたロボットの導入を支援。

最大1,500万円

補助率：1/2以内

### 対象となるロボットの要件

以下の全てを満たすロボットが対象です。

- ☐ 県内で製造または開発されたロボットであること。
- ☐ 県内で自らの事業活動のために活用すること。
- ☐ 災害対応、廃炉・除染、インフラ点検、無人航空機など、特定の種類であること。

## 🎯 対象となる経費

### 【ロボット導入支援枠】

- ☐ 機械装置費（メードインふくしまロボットの購入費用）
- ☐ 附帯的機器の購入に要する経費（コントローラー等）
- ☐ メーカー推奨機器等、ロボットと一括購入する場合に限る。
- ☐ ※機械装置を伴わないソフトやシステムのみは対象外。

## 👤 対象者

- ☐ **福島県内外**の法人または個人事業主。
- ☐ 導入するロボットを県内で活用する事業者を対象とする。

## ⚠️ 補足事項

- ☐ 要件を満たしても審査があり必ずもらえるわけではありません。
- ☐ 採択後、改めて交付申請を行い事業開始となります。
- ☐ 原則、事業終了後の後払い（清算払い）です。
- ☐ 公募から採択まで数か月かかる点にご注意ください。

## 💡 採択率向上のポイント

- ☐ 具体的な事業活動の内容と成果目標を明確化する。
- ☐ 導入ロボットの活用が**生産性向上**に繋がることを説明。
- ☐ 「ふくロボ」掲載ロボット導入は優位性を訴求すること。
- ☐ 福島県内でロボットを導入する意義を強調すること。
- ☐ 導入後の具体的な事業期間や費用対効果を示す。

## 📊 戦略的分析

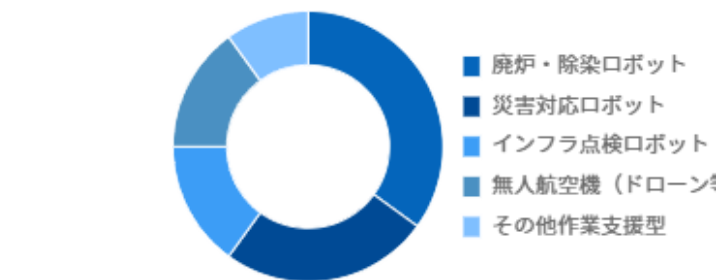
### 【構想との連携を意識】

- ☐ 単なる設備投資ではなく、地域の復興に貢献すると訴求。
- ☐ **福島イノベーション・コースト構想**の推進に貢献すること。
- ☐ 特に重点分野での活用は評価が高まる傾向にある。
- ☐ 事業効果として、新たな雇用の創出にも言及すべき。

### 【対象外ロボットの確認】

- ☐ 医療施設用ロボットや工場生産設備は対象外である。
- ☐ 対象外のロボットを導入しないよう**公募要項**を熟読。
- ☐ 県内での「製造」「開発」の要件を厳密に満たしているか。
- ☐ 附帯的機器はロボットと一括購入が原則となる点に注意。

## 🗺️ 想定されるロボット導入分野



過去の採択実績に基づく想定（令和5年度公募案内より類推）  
廃炉・除染、災害対応分野での導入が高い傾向にある。

## 💡 活動事例と分野

活動分野	代表的な取組例
災害対応ロボット	ドローン等による被災地の状況調査や物資搬送。
廃炉・除染ロボット	原子力施設等の特殊環境下での作業を代替。
インフラ点検	橋梁やトンネル等の老朽化診断や検査作業を代替。
無人航空機	広域な農地の状況把握や物流への活用。

## 👥 専門家活用のススメ

- ☐ **中小企業診断士**：事業計画書のブラッシュアップと採択実績の確認。
- ☐ **行政書士**：複雑な申請書類作成や必要書類の収集をサポート。
- ☐ **ロボット技術コンサルタント**：導入ロボットの選定と事業効果の検証。

## 📁 必要書類とチェックポイント

\*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/12/04作成】

提出書類	チェックポイント
交付申請書	<input type="checkbox"/> 公募要領の様式を正確に使用する。 <input type="checkbox"/> 日付や記名押印漏れがないか確認する。
事業計画書	<input type="checkbox"/> 導入ロボットの <b>活用計画と成果目標</b> を明確化。 <input type="checkbox"/> 「メードインふくしま」要件を明記しているか。 <input type="checkbox"/> 事業実施体制の信頼性を記載すること。
収支予算書	<input type="checkbox"/> 経費の積算根拠となる見積書等を添付。 <input type="checkbox"/> 補助対象外経費が含まれていないか確認。
法人情報	<input type="checkbox"/> 法人登記事項証明書を添付する。 <input type="checkbox"/> 直近2期分の決算書を忘れずに提出。

## 📅 申請スケジュール

### 📌 事前準備期間

- 導入する「メードインふくしまロボット」を選定。
- ロボットの製造・開発元から見積書を取得する。

### 📌 公募期間

**2025年5月19日～2026年1月30日**

- 期間内でも予算額に達した時点で終了する可能性あり。
- 提出は電子申請ではなく郵送等の場合があるため注意。

### 📌 審査期間

申請受付後、随時審査（予定）

### 📌 採択結果通知

- 審査完了後、順次通知
- 審査には数週間を要することがあります。

### 📌 交付決定

- 交付決定日～事業開始
- 事業完了・実績報告は**2026年3月15日**までに必須

## ❓ 問い合わせ

制度詳細	詳細な手続きや公募要項は必ず制度詳細ページをご確認ください。 <a href="https://www.fipo.or.jp/robot/news/public-offering/post-16101">https://www.fipo.or.jp/robot/news/public-offering/post-16101</a>
お問い合わせ	公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構 事業部 連携課 ※お問い合わせは制度詳細ページよりお願いいたします。